

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点
令和元年度 活動実績報告書（案）

1. 拠点の活動内容

下記提案機関により浜松地域の特徴を活かし、異分野、他分野の融合によるハイレベルなアウトカムをめざし、「医工連携・産学連携・地域連携」を進めている。

【提案機関】

【産】浜松商工会議所、(公財)浜松地域イノベーション推進機構

【学】浜松医科大学、静岡大学、光産業創成大学院大学

【官】静岡県、浜松市

1-1. 装置・機器の活用

| 令和元年度 研究機器使用実績 | | | | | |
|----------------|--------------------|-------|------|------|--------------|
| 機器 番号 | 当拠点に設置された 機器の名称 | 回数(回) | | | 設置場所 |
| | | 累計 | (有料) | (無料) | |
| 1 | PET/CT 装置 | 1620 | 1620 | 0 | 浜松医科大学 |
| 2 | ピコ秒レーザー加工システム | 20 | 2 | 18 | 浜松工業技術支援センター |
| 3 | ファイバーレーザー加工システム | 17 | 7 | 10 | 浜松工業技術支援センター |
| 4 | 半導体レーザーシステム | 20 | 5 | 15 | 浜松工業技術支援センター |
| 5 | 試料観察顕微鏡システム | 111 | 35 | 76 | 浜松工業技術支援センター |

令和元年度には、JST から無償譲渡を受けたサイクロトロン、GMP ホットセル等の装置・機器を、浜松医科大学および浜松工業技術支援センターにおいて引き続き有効活用した。

PET/CT 装置、サイクロトロン、GMP ホットセル等を用いて、臨床研究対象となる 1620 件の PET 撮影を実施した。

新規 PET 装置(浜松ホトニクス(株)との共同研究により開発、スーパー特区課題、産学連携・知財活用推進センター・サイクロトロン棟に設置)の有用性および操作性の検証は、サイクロトロン、GMP ホットセル等を活用し、浜松医科大学倫理委員会の承認を得て、ヒトでのデータ取得を引き続き行っている。

手術台、无影灯等は、手術用立体内視鏡、内視鏡手術用超音波診断装置(以上、スーパー特区課題)の開発に必要なデータ取得や条件設定を行う目的で、地域企業との共同研究において活用を継続している。

特に、文部科学省・地域イノベーション・エコシステム形成プログラム(H28～R2、事業費総額 1.4 億円/年)では、静岡大学、を事務局として「光の先端都市『浜松』が創成するメディカルフォトニクスの新技術」をテーマとして申請、全国4拠点の1つとして採択された。医工連携に関する地域のエコシステムを確立するために、このシステムを運営するとともに、AMED 国産医療機器創出促進基盤整備等事業も活用することで人材育成や機器開発をより推進している。また、文部科学省地域科学技術実証拠点整備事業(H28～H29、施設費 7.5 億円、設備費 1 億円)に、浜松医科大学が中心となり申請した「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点」整備事業が全国 22 件の1つとして採択され、学内に新拠点棟を設置、平成 31 年 3 月に竣工した。これにより、産学連携、医工連携による機器開発が益々盛んになることが期待で

きる。光産業創成大学院大学において、令和 2 年度から開始するバイオフィotonicsデザイン分野に関して、拠点としても協力することとなった。

一方、レーザー関連装置(レーザー加工装置、顕微鏡)も、成長が期待できる医療・健康分野へ新たに進出を目指す輸送用機器製造業を中心とする地域の中小企業等に活用されている。一層の活用を促進するため、装置を設置している浜松工業技術支援センターでは、企業からの技術相談に対応し指導等を行った。また、光産業創成大学院大学では、各種イベントや企業との連携の中において、医療・健康分野への応用提案や、各種案件に対して試験や事業化支援を行った。ここで、進展のあった企業に対して、当拠点事業のスタートアップ支援事業の採択(1件)や、医師とのマッチングによる装置製作・販売(1件)、大型事業への申請(1件)へとつなげた。

上記の活動に関連し、例年に引き続き企業内において医療・健康分野に光技術を活用できる人材を育成していただくため、光産業創成大学院大学と浜松工業技術支援センターが実施機関となり「レーザーによるものづくり中核人材育成講座」を開催した。現在も、これまでの参加者企業の内7社とレーザーを用いた医療用部品製作技術の開発や、製作検討を進めている。

研究開発においては、光産業創成大学院大学が静岡県内企業や大学と共同で金属・セラミックのレーザーによる AM 技術(アデティブ・マニファクチャリング~3次元造形技術)開発(1社)、医療器具製造向け超微細レーザー穴あけ加工技術研究(1社)、レーザー樹脂溶着・レーザー治療に向けた加熱端子開発(2社・1大学)を継続して発展させている。今年度においては、本拠点で整備された装置を用いたことが起点となった研究成果を論文発表した。浜松工業技術支援センターでは、従来の侵染法では染色が難しかったプラスチック素材(視力矯正用眼鏡レンズ)をレーザーで染色する装置のさらなる技術開発を進めている。また、浜松工業技術支援センターと光産創大が地元企業に協力して昨年製品化した「透明プラスチックのレーザーによるクリーンな溶着システム(ラバーテックス SV-120F)」を用いて医療器具製造のための応用技術を開発している。また、SV-120F の現場用小型機となる SV-30F の販売を令和元年 12 月に開始した。

1-2. 施設の活用

産学連携・知財活用推進センターのサイクロロン棟内に設置したレンタルラボ 2 室は、浜松ホトニクス(株)と(株)ゾディアックの地域企業 2 社がレンタルし活用している。浜松ホトニクス(株)は、浜松医科大学との共同開発成果である「新規 PET 装置」を、さらに改良開発しデータ取得を行うために活用し、(株)ゾディアックは文部科学省地域イノベーション・エコシステム形成プログラムにおける立体内視鏡開発、また AMED 医療機器開発推進研究事業における低侵襲内視鏡および顕微鏡手術支援 3D 超音波診断装置の開発を推進するために活用している。

医工連携拠点棟 4F 及び 5Fオープンイノベーションスペース 3 室は、NanoSuit 株式会社と株式会社はままつメディカルソリューションズと株式会社プレッパーズの浜松医科大学発ベンチャー企業がレンタルし活用している。

医工連携拠点棟 3F会議室では、隔月 1 回開催される拠点運営会議ワーキングの会議、月 1 回開催される拠点事務局会議を開催し活用した他、セミナーの開催、産学官連携の打ち合わせ、施設訪問団体への説明などに活発に活用している。

1-3. 対外的活動

1-3-1. セミナー・講習会等の開催

当報告書の「7. 普及活動」に記したように、地域企業を対象とした健康医療産業への参入セミナー（医療機器開発・研究倫理・臨床研究に関する研修セミナー計5回）、現場医師との情報交換会（1回、計3科）、医療現場での意見交換（合計3回）等を実施し、浜松商工会議所の浜松医工連携研究会（約90社）と強気に連携しながら、本拠点の有する設備の紹介や医療現場でのニーズの発掘を行った。

また、年1回の拠点の中心的イベントである「メディカルイノベーションフォーラム2020」

基調講演「データシェアリング・リンケージによる研究開発の推進と課題」（演者：末松 誠氏

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）を令和2年3月17日に医工連携拠点棟3階大会議室にて開催予定であったが、折しも新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、開催を自粛し、次年度へ延期となった。

1-3-2. 事業実施

○信州・浜松拠点間交流会議 2019

毎年交互に訪問しあって開催している拠点間交流会議を、令和元年6月10日～11日、アルピコプラザホテル（松本市）で開催した。

第1部情報交換&活動報告が行われた。第2部の医工連携ものづくりのグループ討議で意見を出したが、その後どのように改善につながったか聞きたい、という意見があった。

本年度は、株式会社サイベックコーポレーション、信濃ワイナリーを訪問し、ものづくりへのこだわりの現場を見学した。2020年度は浜松で開催予定である。

○医工連携スタートアップ支援事業

【公益財団法人静岡県産業振興財団 令和元年度新成長産業戦略的育成事業】

「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点（通称：はままつ医工連携拠点）」が（公財）静岡県産業振興財団・新成長産業戦略的育成事業に応募して資金を獲得し、医療や介護の現場の課題やニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するために、「アイデアの実現性の検証」を行う支援事業を平成24年度から毎年行っている。令和元年度は、50万円／件を5件採択した。

令和元年度採択課題

- ① S社：微小鼻呼吸測定試作器の検討開発
- ② Z社：スタンドグラフト挿入術前の腹部大動脈瘤計測技術検証
- ③ H社：新型腔鏡の特許早期審査と新型版の検討、臨床評価
- ④ S社：フッ素樹脂溶着用レーザー機の開発
- ⑤ G社：白内障検査装置

この事業では、これまで計47件の開発案件を支援し、その後のフォローアップ（企業訪問等）を行うことにより、開発が継続され、約29%が他の公的資金を獲得している。また、製品化5件を達成している。この事業は、企業の持つシーズ発掘にもつながっている。令和元年度の採択課題も、今後より大きな公的資金獲得に向けて、更に支援を継続する予定である。

○医工連携出合いのサロン

【公益財団法人静岡県産業振興財団 令和元年度新成長産業戦略的育成事業】

「はままつ医工連携拠点」が(公財)静岡県産業振興財団・新成長産業戦略的育成事業に応募して資金を獲得し、平成 25 年から毎年実施している事業である。非医療機器メーカーが、医療・医学系学会に展示することは困難であるため、展示ブースを「はままつ医工連携拠点」が買い取るにより、取りまとめて企業展示を行ってきた。また、医療機器関連の展示イベントを開催しても、実際に利用する現場の医師は多忙であり、イベント会場を訪れることはほとんどない。そこで、全国の医師が集まる医療・医学系の学会に附設する形で、静岡県内で開発された商品や技術を紹介する展示会を開催し商品 PR をおこなってきた。さらに現場医師から商品や技術に対する評価や意見などを直接聴取する機会を提供すると共に、ブースツアー(他の医療機器メーカーの展示ブースを訪問し、紹介するツアー)や橋渡し(面談)の場を提供してきた。

令和元年度は「第 32 回日本内視鏡外科学会総会(令和元年 12 月 5 日～7 日)パシフィコ横浜展示ホール(A+B)」に 5 社が出展した。

同時に、拠点の周知活動を推進するために、はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点の活動展示を行った。静岡県内で開発された商品を紹介し、商品 PR をするとともに、現場の医師や研究者から商品に対する評価や意見などを直接聴取する機会となった。

令和元年度出展企業

- ・株式会社フジネット
- ・協同組合 HAMING
- ・沢根スプリング株式会社
- ・仲山貴金属鍍金株式会社
- ・パルステック工業株式会社

○MEDTEC Japan 2020 出展(延期)

令和 2 年 3 月 16 日～18 日に開催された医療機器の設計・製造に関するアジア最大の展示会 MEDTEC Japan 2020(東京ビッグサイト)において、(公財)静岡県産業振興財団が取りまとめた静岡県ブースに、はままつ医工連携拠点及び浜松医科大学、浜松医工連携研究会の周知目的のブースの他、静岡県西部より 4 社が出展予定であったが、2020 年 2 月 26 日・27 日の政府方針に基づき、円滑な運営を行うことが難しいと判断し、開催を延期と決定した。

西部地区出展企業(予定企業)

- ・沢根スプリング株式会社
- ・仲山貴金属鍍金株式会社
- ・協同組合 HAMING
- ・パルステック工業株式会社

○その他のイベント出展等

第 32 回日本医学会総会 2019 中部(名古屋、平成 31 年 4 月)ビジネスマッチングはままつ 2019(浜松、令和元年 7 月)、おた研究・開発フェア(東京、令和元年 10 月)、にブースを出展し、はままつ医工連携拠点がやっている取組みを紹介し、参加企業や人材との意見交換、情報交換を図り、国内の医工連携関係機関等から医療機器に関する開発要求事項を収集した。

○その他の地域間交流

横浜市、横浜企業経営支援財団(IDECC 横浜)との交流会議を開催した。(令和元年 12 月 6 日)

会議の前半で、「医療機器ビジネス参入支援セミナー」が行われ、後半では横浜の企業と浜松企業との意見交換会が行われた。

○大型イメージング装置のデモンストレーション

PET、MRI、CT など、研究用大型イメージング装置を、地域(学外)の大学、研究所、企業に活用してもらうために、拠点で準備した対象物や持ち込みサンプルを撮像し、デモンストレーションやトライアルユースを行った(回実施した)。また、企業の技術相談に対応し、研究開発に必要な 3 次元データ取得に関して検討し助言した。

2. 活動実績のまとめ

| | 座学 | 臨床見学(講義含む) | 合計 |
|-----------|----|------------|----|
| 講習会・研修会等数 | 8 | 3 | 11 |

| | 企業数 | 参加者数 |
|------|-----|------|
| 参加人数 | 241 | 481 |

| | 参加者数 |
|----------|------|
| 臨床現場見学者数 | 13 |

| | 医療機関との連携数 | 企業との連携による製品化数 |
|-----------|-----------|---------------|
| 他の機関との連携数 | 4 | 1 |

| | 相談回数 | 相談時間 | 収集ニーズ数 |
|-------------|------|------|--------|
| 医療機器に関する相談数 | 111 | 140 | 111 |

| | 氏名 | 所属 | 種別(医師、看護師、ME、企業OB等) |
|------------|--------|------------------------|---------------------|
| 講習について(講師) | 間賀田 泰寛 | 浜松医科大学 | 教授 |
| | 蓑島 伸生 | 浜松医科大学 | 教授 |
| | 山本 清二 | 浜松医科大学 | 医師 |
| | 峯田 周幸 | 浜松医科大学 | 教授 |
| | 茂木 聡 | 浜松医科大学 | 医師 |
| | 小川 元大 | 静岡医療科学専門大学校 | 作業療法士 |
| | 荻生 久夫 | OGYメディカルデバイスソリューション(株) | 企業 |
| | 永田 靖 | 中小企業基盤整備機構 中部本部 | 企業 |
| | 長谷川 嘉哉 | 医療法人ブレイングループ 理事長 | 医師 |

3. 運営委員会等 会議開催状況

| 会議名称 | 開催日時 | 参加者 | 概要 |
|-------------|-------------------------|-----|--|
| 事業運営委員会 | | | |
| 第1回事業運営委員会 | 令和元年5月23日 14時～15時30分 | 25名 | ・平成31年度事業報告、収支決算書 ・平成31年度会計監査報告 ・平成31年度新成長産業戦略的育成事業他 ・拠点新体制について(令和元年7月1日より) |
| 第2回事業運営委員会 | 令和2年3月25日 10時～12時 | 25名 | ・令和2年度事業計画案について ・令和2年度予算案について |
| ワーキング会議 | | | |
| 第66回ワーキング会議 | 令和元年4月23日 10時～12時 | 16名 | ・平成31年度拠点事業の各機関の担当者について ・平成30年度活動実績報告書、決算書 他 |
| 第67回ワーキング会議 | 令和元年6月25日 10時～12時 | 16名 | ・出展等活動報告について ・平成30年度監査報告について ・信州との拠点間交流について 他 |
| 第68回ワーキング会議 | 令和元年9月10日 10時～12時 | 21名 | ・セミナー、出展等活動報告について ・医工連携拠点棟完成記念式典について ・スタートアップ支援事業審査会について 他 |
| 第69回ワーキング会議 | 令和元年11月12日 10時～12時 | 20名 | ・セミナー、医療現場見学会アンケート結果について ・スタートアップ支援事業フォローについて 他 |
| 第70回ワーキング会議 | 令和2年1月21日 10時～12時 | 19名 | ・セミナーアンケート結果について ・スタートアップ支援事業フォローアップ訪問について ・平成31年度出合いのサロンについて 他 |
| 第71回ワーキング会議 | 令和2年3月10日 10時～12時 | 22名 | ・セミナーアンケート結果について ・スタートアップ支援事業成果報告会について ・延期事業について ・平成31年度事業計画、予算及び令和2年度予算案について 他 |

* 拠点内事務局ミーティングは1～2回/月にて随時開催した。

4. 外部資金獲得状況

共同研究 5 件

| 研究者所属機関 | 役職 | 研究者名 | 共同研究先 | 研究期間 |
|-------------------|-------------|-------|---------|---------------------|
| 光産業創成大学院大学 | 准教授 | 沖原伸一郎 | 企業(浜松市) | 2018年4月～ 2021年3月 |
| 浜松医科大学 | 准教授 | 星野 裕信 | 企業(浜松市) | 2018年度～2019年度 |
| 浜松医科大学 | 准教授 | 山内 克哉 | 企業(浜松市) | 2016年度～2019年度 |
| 浜松医科大学 医学部附属病院 | 副学長・病院 長 | 金山 尚裕 | 企業(浜松市) | 2017年度～2019年度 |
| 浜松医科大学 | 教授 | 浦野 哲盟 | 企業(浜松市) | 2016年度～2019年度 |

受託研究 3 件

| 事業名 (委託機関等) | 課題名・プロジェクト名 | 受託機関 | 役職 | 研究者名 | 研究期間 |
|---|---------------------------------|--|--------|-------|-----------------|
| 研究成果展開事業共創の場の形成支援 COI 拠点「精神的価値が成長する感性イノベーション拠点」(科学技術振興機構) | 精神的価値が成長する感性イノベーション | 浜松医科大学 | 理事・副学長 | 山本 清二 | 2013 年度～2021 年度 |
| 地域拠点強化実施可能性調査 (三菱総合研究所) | 地域拠点強化実施可能性調査 | 浜松医科大学 | 理事・副学長 | 山本 清二 | 2019 年度 |
| 地域イノベーション・エコシステム形成プログラム(文部科学省) | 「光の尖端都市『浜松』が創成するメディカルフォトニクスの新技術 | 浜松医科大学 静岡大学 浜松市 企業(県外) 企業(浜松市) | 理事・副学長 | 山本 清二 | 2016 年度～2020 年度 |

5. 研究成果

論文発表 1 件

| 論文名 | 掲載誌名 簿 | 掲載日・発表日等 | 研究者所属機関 | 役職 | 研究先名 |
|--|--------------------|-------------------------|--------------|-------|---------|
| Principles and development of collagen-mediated tissue fusion induced by laser irradiation | Scientific Reports | 9 (1), 9383 2019 Jun 28 | 光産業創成大学院大学 他 | 准教授 他 | 沖原伸一郎 他 |

特許等出願件数 2 件

| 発明等の名称 | 出願日 | 出願番号 | 出願人 | 発明者 |
|--------|------------------|----------------|--------------------|---------------------|
| 硬性鏡装置 | 2019 年 12 月 27 日 | 特許 2019-239514 | 浜松医科大学 | 山本清二・折本正樹 |
| 手術用剥離子 | 2020 年 3 月 19 日 | 意願 2020-005425 | 浜松医科大学 橋本螺子株式会社 | 三宅秀明・北浜義博・伊藤直彦・鈴木敬介 |

6. 実用化実績

製品化実績 2 件

| 研究者名 | 商品名 | 販売開始年月日 | 販売元企業名 | 商品情報(URL 等) | 備考 |
|----------------------------|--|---------------|------------|---|----|
| 鈴木電機工業株式会社 浜松工業技術支援センター | 樹脂用レーザー溶着装置 Lavertex | 令和元年 12月4日 | 鈴木電機工業株式会社 | https://www.ipros.jp/product/detail/2000367844/ | |
| 浜松医科大学 株式会社パロン | ぐるぐるストレッチ、 ぐいぐいストレッチ、 かたぬきボード、ま あてスロー | | 株式会社パロン | 上肢リハビリ器具 | |

起業化実績 1 件

| 企業名 | 立地等年月日 | 立地場所 | 従業員数 (立地場所) | 企業情報 (事業内容・URL 等) |
|-------------------------------|----------------|--------------------------------|---------------------------|-------------------------|
| (株)はままつメディカルソリューションズ (HMS) | 令和元年度 12月9日 | 浜松医科大学 医 工連携拠点 iMec 棟 5階 | 3名(浜松医科大学・医 工連携拠点棟 5F) | 医療機器 開発・ 製造・販売 |

企業誘致・立地実績 0 件

| 企業名 | 代表者名 | 設立年月日 | 企業情報 (事業内容・URL 等) |
|-----|------|-------|----------------------|
| | | | |

7. 普及活動

| 成果発表会・講演会・セミナー等イベント(人材育成関連は除く) | | | |
|--|-----------------------------|-------------------------|--|
| <p>文部科学省 地域イノベーション・エコシステム形成プログラム 「光の先端都市『浜松』が創成するメディカルフォトニクスの新技術」“時空を超えて女神の前髪をつかむ”全体会議(第5回) 「日本型イノベーション・エコシステムの創成に向けて～浜松地域における実践～」場所:えんてつホール(遠鉄百貨店新館8階) テーマと講師 浜松市のベンチャー支援について 浜松市産業部次長(産業振興課長) 村上 広幸 氏 日本型イノベーション・エコシステムの創成に向けて ～浜松地域の本プログラムの成果の中間報告及び今後の計画～ 事業プロデューサー 池野文昭 氏 「地域の大学発ベンチャー、ブルックマンテクノロジー社の 挑戦」 株式会社ブルックマンテクノロジー 代表取締役社長 青山 聡 「浜松で Startup を成功させるには」—シリコンバレーから浜松へ 株式会社ケミカルゲート代表取締役(GEO) 曾我弘(そがひろむ)氏</p> | <p>平成 31 年 4 月 25 日</p> | <p>29 社 計 101 名</p> | <p>対象者:企業 関係者、研究 者、コーディネ ーター</p> |
| <p>セミナー「共同研究・研究倫理セミナー」 場所:浜松医科大学 医工連携拠点棟 3階 大会議室 講師:浜松医科大学 理事(教育・産学連携担当)・副学長 山本清二 氏 浜松医科大学 副学長(研究担当) 光先端医学教育研究センター長・フォトニクス医学研究部教授 蓑島 伸生 氏</p> | <p>令和元年 6 月 28 日</p> | <p>6 社 計 35 名</p> | <p>対象者:企業 関係者、研究 者、コーディネ ーター</p> |
| <p>医療現場との情報交換会 (浜松医科大学の医師から製品開発のヒントを得る) 場所:静岡新聞 社・静岡放送 21 世紀倶楽部 7 階 静岡新聞ミーティ ングルーム テーマと講師: 1.耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座からの現場および業務の紹介 浜松医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授 峯田 周幸 氏 2.第 3 内科 からの現場 および 業務の紹介 浜松医科大学医学部 附属病院 第 3 内科 循環器 内科 診療助教 茂木 聡 氏 3.作業療法学科からの 現場 および 業務 紹介 静岡医療科学専門学校作業療法学科 講師 小川 元大 氏</p> | <p>令和元年 10 月 2 日</p> | <p>37 社 計 61 名</p> | <p>対象者:企業 関係者、研究 者、コーディネ ーター</p> |

| | | | |
|---|----------------|----------------|------------------------------------|
| 医療・介護現場見学会 ①耳鼻咽喉科 浜松医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授 峯田 周幸 氏 | 令和元年 10月30日 | 4社, 計5名 | 対象者:企業 関係者、研究 者、コーディネ ーター |
| 医療・介護現場見学会 ②循環器内科 浜松医科大学医学部 附属病院 第3内科 循環器 内科 診療助教 茂木 聡 氏 | 令和元年 10月30日 | 4社, 計8名 | 対象者:企業 関係者、研究 者、コーディネ ーター |
| 医療・介護現場見学会 ③作業療法学科 静岡医療科学専門大学校 見学場所:デイケアあおぞら 静岡医療科学専門大学校作業療法学科 講師 小川 元大 氏 | 令和元年 10月31日 | 5社, 計6名 | 対象者:企業 関係者、研究 者、コーディネ ーター |
| 浜松医工連携研究会全大会 場所:オークラアクティシティ浜松 4階平安の間 講演会:「認知症に備えて～一生使える脳を手に入れませんか?～」 講 師:医療法人ブレイン理事長 長谷川 嘉哉 氏 | 令和元年 11月6日 | 107社, 計133名 | 対象者:企業 関係者、研究 者、コーディネ ーター |
| セミナー「浜松医科大学で共同利用できるMRI/CTのご紹介」 場所:浜松医科大学 医工連携拠点棟 3階 大会議室 講師:浜松医科大学光先端医学教育研究センターフォトニクス医学研究 部 教授 間賀田 泰寛 氏 | 令和元年 11月21日 | 6社 計20名 | 対象者:企業 関係者、研究 者、コーディネ ーター |

8. 人材育成

| 人材育成関連(講習会・研修会等) | | | |
|--|--|----------------------|---|
| 会議名称 | 開催日時 | 参加者 | 概要 |
| 「レーザー中核人材育成講座と実習」 | 講座(20日間) 令和元年6月27 日～11月29日 内実習(3日間) 9月17.18日 10月17.18日 10月24.25日 | 講座32名 (実習24 名) | 対象者:ものづくり企 業等関係者 概 要:整備機器を活用 した機器開発のでき る人材を育成するレ ーザー講座と実習 (浜工技センター開 催) |
| 薬機法入門編セミナー「薬機法の概要」 場所:アクティシティ浜松研修交流センター 講師:OGYメディカルデバイスソリューションズ株式会社 代表取締役 荻生 久夫 氏 | 令和元年 9月12日 | 12社, 計26名 | 対象者:企業関係 者、研究者、コーデ ィネーター |

| | | | |
|---|---------------|--------------|-----------------------|
| 医療機器分野参入セミナー1「医療機器分野参入方法について」 場所:アクトシティ浜松研修交流センター4階 401会議室 講師:OGYメディカルデバイスソリューションズ株式会社 代表取締役 荻生 久夫 氏 | 令和元年10月10日 | 18社, 計33名 | 対象者:企業関係者、研究者、コーディネータ |
| 医療機器分野参入セミナー2「リスクマネジメントについて」 場所:浜松医科大学 医工連携拠点棟3階 大会議室 講師:経営支援アドバイザー・薬事専門家 (独立行政法人中小企業基盤整備機構 中業企業支援アドバイザー) 永田 靖 氏 | 令和元年 2月17日 | 13社, 計40名 | 対象者:企業関係者、研究者、コーディネータ |

9. 取材・報道状況

| 新聞・雑誌新聞 47件 | | |
|----------------------------|------------|------|
| 浜医大、院 静大共同選考「光医工学」入学式 | 平成31年4月9日 | 静岡新聞 |
| 浜医大、静岡銀、浜松いわた信金と協定 | 平成31年4月18日 | 静岡新聞 |
| 浜医大、静岡銀、浜松いわた信金と協定 | 平成31年4月18日 | 中日新聞 |
| 法人統合・大学再編について教員有志 公開シンポ | 令和元年5月8日 | 静岡新聞 |
| 静大の分離・浜医との統合再編めぐり議論 | 令和元年5月13日 | 朝日新聞 |
| 静大・浜松医大 再編巡りシンポ | 令和元年5月14日 | 中日新聞 |
| 国立大複数校を傘下に運営可能 | 令和元年5月18日 | 中日新聞 |
| 国立大経営効率化へ 改正法成立 | 令和元年5月23日 | 読売新聞 |
| 法人統合・再編計画めぐり波紋 | 令和元年6月18日 | 朝日新聞 |
| 浜医大 今野学長に聞く(グローバル化、産学連携) | 令和元年6月29日 | 中日新聞 |
| 医工連携拠点 完成 | 令和元年7月3日 | 中日新聞 |
| 医工連携拠点 完成 | 令和元年7月3日 | 静岡新聞 |
| 浜松医大に拠点棟 新技術の創出へ 医療と工学連携 | 令和元年7月8日 | 朝日新聞 |
| 静大・浜医大の統合名「浜松医科工科大」有力 | 令和元年7月9日 | 中日新聞 |
| 静大生 「再編説明の場を」 | 令和元年7月12日 | 静岡新聞 |
| 静大・浜医大再編 第2回シンポ | 令和元年7月15日 | 中日新聞 |
| 静大・浜医大再編 第2回シンポ | 令和元年7月15日 | 朝日新聞 |
| 新大学名巡り反対決議 | 令和元年7月16日 | 静岡新聞 |
| 静大・浜医大統合・再編市が準備スペース無償提供申し出 | 令和元年8月3日 | 静岡新聞 |
| 静大・浜医大統合・再編 学生説明求める | 令和元年8月7日 | 静岡新聞 |
| 静大・浜医大統合・再編 学生説明求める | 令和元年8月7日 | 中日新聞 |
| 静大・浜医大統合・再編 学生説明求める | 令和元年8月7日 | 朝日新聞 |
| 「医工連携」取り組み成果 浜松医科大など産学官 | 令和元年8月8日 | 静岡新聞 |

| | | |
|------------------------------------|-----------------|---------------|
| 大学再編は学内外へ説明を(静岡市長会見抄録) | 令和元年 8 月 12 日 | 産経新聞 |
| 静大・浜医大統合 静岡市に新法人本部 | 令和元年 8 月 21 日 | 中日新聞 |
| 「新機構」大俊設置 SDGs 推進 地域へ提言強化 | 令和元年 8 月 22 日 | 静岡新聞 |
| 浜松医大「医療×工学」拠点 企業連携・人材育成の窓口に | 令和元年 8 月 25 日 | 朝日新聞 |
| 浜松医大統合 新法人本部は静岡市に(静岡大 石井学長) | 令和元年 9 月 11 日 | 中日新聞 |
| 静大(学長、市長に申し出) 浜医との法人統合・再編を巡り協議会設置へ | 令和元年 10 月 1 日 | 静岡新聞 |
| 浜医大病院×浜ホト 浜松発 リンパ浮腫検査 | 令和元年 10 月 8 日 | 静岡新聞 |
| 大学改革補助金 採択 | 令和元年 10 月 31 日 | 静岡新聞 |
| 静岡大と浜松医大に補助金 | 令和元年 11 月 1 日 | 中日新聞 |
| 静岡大と浜松医大に補助金 | 令和元年 11 月 1 日 | 静岡新聞 |
| 再編撤回求め署名へ | 令和元年 11 月 2 日 | 中日新聞 |
| 「浜医大との再編 凍結を」シンポ | 令和元年 11 月 3 日 | 中日新聞 |
| 再編に反対シンポ | 令和元年 11 月 5 日 | 朝日新聞 |
| 静大・浜医大 統合再編準備室 無償貸与 | 令和元年 11 月 14 日 | 静岡新聞 |
| 静大・浜医大 統合再編準備室 無償貸与 | 令和元年 11 月 14 日 | 中日新聞 |
| 静大と浜松医大統合向け準備室 | 令和元年 11 月 17 日 | 読売新聞 |
| 光産業創成大学院大 医療機器開発へ新分野 | 令和元年 11 月 27 日 | 中日新聞 |
| 光産業創成大学院大 医療機器開発へ新分野 | 令和元年 11 月 27 日 | 静岡新聞 |
| 光技術の医療応用浜松大副学長解説 | 令和元年 11 月 28 日 | 静岡新聞 |
| 浜松医大・山本副学長講演 光医療人体に優しい | 令和元年 12 月 2 日 | 中日新聞 |
| 静大・浜医大 統合再編合意 | 令和元年 12 月 22 日 | 中日新聞 |
| 浜医大・浜ホト 医学分光応用寄付研究室 30 年シンポ | 令和元年 12 月 27 日 | 中日新聞 |
| 浜医大・浜ホト 医学分光応用寄付研究室 30 年シンポ | 令和元年 12 月 27 日 | 静岡新聞 |
| 透明プラスチック同士のレーザー溶着とその品質評価法 | 令和 2 年 1 月号 | プラスチック成型加工学会誌 |
| 浜松医大と地元企業器具を「医工連携」で共同開発 | 令和 2 年 3 月 21 日 | 中日新聞 |

視察受入・来訪 111 件

| 視察受入・来訪 111 件 | | |
|---------------|------------------|--------------------|
| 技術相談 | 平成 31 年 4 月 1 日 | H 大 K 氏 |
| 面談 | 平成 31 年 4 月 2 日 | 企業 |
| 面談 | 平成 31 年 4 月 9 日 | H 大 G 氏、企業 H 社 Y 氏 |
| 技術相談 | 平成 31 年 4 月 9 日 | 企業 Z 社 |
| 視察 | 平成 31 年 4 月 10 日 | イノベエコ・静岡大学 |
| 面談 | 平成 31 年 4 月 17 日 | 企業 H 社 M 氏 |
| 面談 | 平成 31 年 4 月 22 日 | JST |
| 面談 | 平成 31 年 4 月 23 日 | 企業 |
| 面談 | 平成 31 年 4 月 24 日 | H 大 U 氏 |
| 面談 | 平成 31 年 4 月 24 日 | JST |
| 面談 | 令和元年 5 月 9 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 5 月 10 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 5 月 13 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 5 月 15 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 5 月 16 日 | 企業 |
| 技術相談 | 令和元年 5 月 17 日 | 企業 H 社 O 氏 |
| 面談 | 令和元年 5 月 20 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 5 月 22 日 | 浜松市 |
| 面談 | 令和元年 5 月 22 日 | 企業 L 社 |
| 面談 | 令和元年 5 月 23 日 | 企業 H 社 M 氏 |
| 面談 | 令和元年 5 月 27 日 | 企業 F 社 |
| 面談 | 令和元年 5 月 29 日 | 企業 H 社 M 氏 |
| 面談 | 令和元年 5 月 30 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 6 月 3 日 | 企業 T 社 |
| 面談 | 令和元年 6 月 4 日 | 企業 H 社 |
| 面談 | 令和元年 6 月 5 日 | 企業 E 社 |
| 面談 | 令和元年 6 月 5 日 | 企業 A 社 |
| 面談 | 令和元年 6 月 17 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 6 月 24 日 | 企業 |
| 来訪 | 令和元年 7 月 2 日 | 医工連携拠点棟 開所式 |
| 面談 | 令和元年 7 月 3 日 | 企業 A 社 |
| 面談 | 令和元年 7 月 4 日 | 企業 R 社 |
| 面談 | 令和元年 7 月 4 日 | 企業 M 社 |
| 面談 | 令和元年 7 月 8 日 | 静岡県産業振興財団・静岡県 |
| 面談 | 令和元年 7 月 9 日 | 企業 R 社 |

| | | |
|------|----------------|-------------------------|
| 視察 | 令和元年 7 月 10 日 | 浙江大学 |
| 面談 | 令和元年 7 月 10 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 7 月 11 日 | 企業 Z 社 |
| 面談 | 令和元年 7 月 24 日 | 企業 A 社 |
| 面談 | 令和元年 7 月 25 日 | 企業 M 社 |
| 面談 | 令和元年 7 月 29 日 | 企業 Y 社 |
| 来訪 | 令和元年 7 月 29 日 | 静岡県産業振興財団 |
| 来訪 | 令和元年 7 月 29 日 | ファルマバレー |
| 技術相談 | 令和元年 7 月 31 日 | 企業 |
| 来訪 | 令和元年 8 月 2 日 | 中小機構関東本部・企業 H 社 I 氏 |
| 技術相談 | 令和元年 8 月 5 日 | 企業 S 社 S 氏・S 大・H 大 |
| 面談 | 令和元年 8 月 7 日 | 企業 H 社 |
| 技術相談 | 令和元年 8 月 23 日 | 企業 I 社 |
| 面談 | 令和元年 8 月 27 日 | 浜松地域イノベーション推進機構 T 氏 |
| 技術相談 | 令和元年 8 月 28 日 | 企業 R 社 |
| 面談 | 令和元年 8 月 28 日 | 企業 T 社 |
| 技術相談 | 令和元年 9 月 4 日 | 企業 H 社 |
| 面談 | 令和元年 9 月 9 日 | 企業 Z 社 |
| 面談 | 令和元年 9 月 10 日 | 静岡県 I 氏 |
| 面談 | 令和元年 9 月 17 日 | 浜松地域イノベーション推進機構 S 氏、K 氏 |
| 面談 | 令和元年 9 月 17 日 | 企業 H 社 A 氏 |
| 面談 | 令和元年 9 月 19 日 | 企業 N 社 N 氏、I 氏 |
| 面談 | 令和元年 9 月 19 日 | 企業 S 社 |
| 面談 | 令和元年 9 月 20 日 | 企業 T 社 |
| 面談 | 令和元年 9 月 26 日 | 企業 R 社 |
| 面談 | 令和元年 10 月 3 日 | 企業 H 社 |
| 面談 | 令和元年 10 月 7 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 10 月 8 日 | 企業 S 社 |
| 面談 | 令和元年 10 月 16 日 | 企業 S 社 K 氏 |
| 面談 | 令和元年 10 月 16 日 | S 大、H 大 |
| 面談 | 令和元年 10 月 17 日 | H 大 I 氏 |
| 面談 | 令和元年 10 月 17 日 | 静岡県 |
| 面談 | 令和元年 10 月 17 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 10 月 23 日 | 企業 O 社 O 氏 |
| 面談 | 令和元年 10 月 25 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 10 月 28 日 | 企業 H 社 |
| 面談 | 令和元年 10 月 28 日 | 企業 T 社 |

| | | |
|------|-----------------|-------------------------|
| 面談 | 令和元年 10 月 30 日 | S 大 |
| 面談 | 令和元年 10 月 31 日 | 企業 P 社 |
| 面談 | 令和元年 10 月 31 日 | 企業 P 社 K 氏 |
| 面談 | 令和元年 11 月 5 日 | 企業 Z 社 |
| 面談 | 令和元年 11 月 11 日 | 企業 |
| 面談 | 令和元年 11 月 13 日 | 企業 A 社 |
| 面談 | 令和元年 11 月 15 日 | 企業 Z 社 |
| 面談 | 令和元年 11 月 19 日 | 企業 H 社 |
| 技術相談 | 令和元年 11 月 26 日 | 企業 Y 社 O 氏 |
| 面談 | 令和元年 11 月 29 日 | S 氏 |
| 面談 | 令和元年 12 月 3 日 | 企業 S 社 |
| 面談 | 令和元年 12 月 5 日 | 企業 T 社 |
| 視察 | 令和元年 12 月 6 日 | 文部科学省 |
| 面談 | 令和元年 12 月 12 日 | 企業 O 社 K 氏 |
| 面談 | 令和元年 12 月 16 日 | 企業 T 社 |
| 面談 | 令和元年 12 月 18 日 | 企業 A 社 |
| 面談 | 令和元年 12 月 18 日 | 企業 P 社 K 氏 |
| 面談 | 令和元年 12 月 18 日 | 浜松商工会議所, 企業 S 社 M 氏 |
| 技術相談 | 令和元年 12 月 18 日 | 企業 F 社 M 氏、H 氏 |
| 面談 | 令和元年 12 月 23 日 | 企業 A 社 |
| 面談 | 令和元年 12 月 24 日 | 磐田商工会議所 |
| 技術相談 | 令和元年 12 月 25 日 | 企業 C 社、H 社 N 氏 |
| 面談 | 令和 2 年 1 月 6 日 | 企業 T 社 |
| 面談 | 令和 2 年 1 月 8 日 | O 氏 |
| 面談 | 令和 2 年 1 月 9 日 | Y 社 O 氏 |
| 面談 | 令和 2 年 1 月 20 日 | 企業 H 社 |
| 面談 | 令和 2 年 1 月 23 日 | H 社、H 大 K 先生 |
| 面談 | 令和 2 年 1 月 27 日 | 企業 |
| 面談 | 令和 2 年 2 月 6 日 | 企業 A 社 |
| 面談 | 令和 2 年 2 月 12 日 | 浜松地域イノベーション推進機構 S 氏、K 氏 |
| 面談 | 令和 2 年 2 月 14 日 | 企業 R 社 |
| 面談 | 令和 2 年 2 月 19 日 | 企業 S 社 |
| 面談 | 令和 2 年 2 月 27 日 | 企業 Z 社 |
| 面談 | 令和 2 年 2 月 28 日 | 企業 L 社 |
| 面談 | 令和 2 年 3 月 4 日 | 企業 P 社 |
| 面談 | 令和 2 年 3 月 4 日 | 企業 R 社 |
| 技術相談 | 令和 2 年 3 月 12 日 | H 社、H 氏、N 氏、S 氏、M 氏 |

| | | |
|----|-----------|-----------|
| 面談 | 令和2年3月13日 | 静岡県産業振興財団 |
| 面談 | 令和2年3月23日 | 企業H社 |

10. 他拠点との連携等

・信州拠点間交流会議2019in Matsumoto

令和元年6月10日～11日 アルピコプラザホテル松本(長野県松本市)

11. その他(拠点運営費による出張業務)

○松浦拠点長出張業務

| | 日付 | 出張目的 | 出張先 | 出張目的 |
|---|----------------|-------------------------------------|--|-------|
| 1 | 平成31年 4月10日 | 静岡県製薬協会定期総会 出席 | クーポール会館静岡 静岡県静岡市葵区 | 事業化活動 |
| 2 | 令和元年 6月10日 | 信州・浜松拠点間交流会議 2019 出席 | アルピコプラザホテル松本 松本市深志 | 連携活動 |
| 3 | 令和元年 8月29日 | イノベーションジャパン 2019 視察、情報収集 | 東京ビックサイト 東京都江東区 | 事業化活動 |
| 4 | 令和元年 10月24日 | メディカルジャパン 2019 視察、セミナー受講 | 幕張メッセ 千葉県千葉市美浜区幕張 | 事業化活動 |
| 5 | 令和元年 11月22日 | 平成30年度スタートアップ採択企業フォローアップ訪問 | 株式会社パロン 静岡県藤枝市 株式会社イージステクノロジーズ 静岡県沼津市 | 事業化活動 |
| 6 | 令和元年 12月5日 | 医機連主催 安全性情報管理講習会 受講 | メルパルク東京ホール 東京都港区 | 事業化活動 |
| 7 | 令和元年 12月7日 | 日本内視鏡外科学会(出会いのサロン)出展支援および周知活動 | パシフィコ横浜 神奈川県横浜市 | 広報活動 |
| 8 | 令和2年 1月17日 | 「地域イノベーション・エコシンポジウム形成プログラムシンポジウム」参加 | SMBC ホール 東京都千代田区 | 事業化活動 |

○牧野事業総括出張業務

| | 日付 | 出張目的 | 出張先 | 出張目的 |
|---|---------------------|---|--|-------|
| 1 | 令和元年 8月29日 ～30日 | イノベーションジャパン 2019 視察、情報収集 | 東京ビックサイト 東京都江東区 | 事業化活動 |
| 2 | 令和元年 10月11日 | バイオジャパン 2019 視察、情報収集 | パシフィコ横浜 横浜市中区 | 事業化活動 |
| 3 | 令和元年 10月23日 ～24日 | メディカルジャパン 2019 視察、おた研究・開発フェア 2019 出展支援 | 幕張メッセ 千葉県千葉市美浜区 幕張 大田区産業プラザ 東京都大田区 | 広報活動 |
| 4 | 令和元年 11月22日 | 平成 30 年度スタートアップ採択企業フォローアップ訪問 | 株式会社パロン 静岡県藤枝市 株式会社イージステク ノロジーズ 静岡県沼津市 | 事業化活動 |
| 5 | 令和元年 11月27日 ～28日 | メディカルクリエーションふくしま 視察、情報収集 | ビックパレットふくしま 福島県郡山市 | 事業化活動 |
| 6 | 令和元年 12月6日 ～7日 | 日本内視鏡外科学会(出会いのサロン)出展支援および周知活動 横浜企業支援財団との交流会 出席 | パシフィコ横浜 神奈川県横浜市 IDEC 横浜 神奈川県横浜市 | 広報活動 |

○山本研究統括出張業務

| | 日付 | 出張目的 | 出張先 | 出張目的 |
|---|-------------------|------------------------------|--|-------|
| 1 | 平成 31 年 4月26日 | 「医工連携スタートアップ支援事業」経費について相談 | 静岡産業振興財団 静岡県葵区 | 事業化活動 |
| 2 | 令和元年 6月10日～11日 | 信州・浜松拠点間交流会議 2019 出席、発表 | アルピコプラザホテル 松本 長野県松本市 | 連携活動 |
| 3 | 令和元年 10月25日 | おた研究開発フェア 出展支援、横浜市との面談 | 大田区産業プラザ 東京都大田区 | 広報活動 |
| 4 | 令和元年 11月22日 | 平成 30 年度スタートアップ採択企業フォローアップ訪問 | 株式会社パロン 静岡県藤枝市 株式会社イージステク ノロジーズ 静岡県沼津市 | 事業化活動 |

| | | | | |
|---|---------------|--|--|------|
| 5 | 令和元年 12月6日 | 日本内視鏡外科学会(出会いのサロン)出展支援および周知活動 横浜企業支援財団との交流会 発表・出席 | パシフィコ横浜 神奈川県横浜市 IDEC 横浜 神奈川県横浜市 | 広報活動 |
|---|---------------|--|--|------|

○三浦顧問出張業務

| | 日付 | 内容 | 出張先 | 出張目的 |
|---|-------------------|---|--|------|
| 1 | 平成31年 4月27日 | 日本医学会総会 2019 中部 出展支援 | ポートなごや 愛知県名古屋市 | 広報活動 |
| 2 | 令和元年 6月10日～11日 | 信州・浜松拠点間交流会議 2019 出席 | アルピコプラザホテル松本 長野県松本市 | 連携活動 |
| 3 | 令和元年 10月24日 | おおた研究開発フェア 出展支援、情報収集 | 大田区産業プラザ 東京都大田区 | 広報活動 |
| 4 | 令和元年 12月6日 | 日本内視鏡外科学会(出会いのサロン)出展支援および周知活動 横浜企業支援財団との交流会 出席 | パシフィコ横浜 神奈川県横浜市 IDEC 横浜 神奈川県横浜市 | 広報活動 |